

市川市市民活動団体支援金交付申請書

27年 2月 4日

市川市長

特定非営利活動法人
団体名 行徳野鳥観察舎友の会
代表者名 理事長 東良一
所在地 市川市福栄4-27-2 原島方
電話 047 (397) 1175



市川市市民活動団体支援金の交付を受けたいので、市川市納税者等が選択する市民活動団体への支援に関する条例第5条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1. 事業の名称 野鳥観察舎四季の便り
2. 事業の概要 行事案内・近況ポスターの発行(年4回)と写真展(年3回)開催により、広く市民に野鳥観察舎の存在と身近な自然に興味を持ってもらう

3. 事業費総額 96,000 円

4. 交付申請額 48,000 円

5. 添付書類

- (1) 団体概要調書 (様式第2号)
- (2) 規約、会則、定款等の写し
- (3) 市川市市民活動団体支援金申請事業計画書 (様式第3号)
- (4) 市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書 (様式第4号)
- (5) 団体の事業報告書、収支決算書の写し (直近のもの) 等の市長が必要と認める書類



1 団体の概要

団体名	特定非営利活動法人 行徳野鳥観察舎友の会		
市内事務所の所在地	〒272-0137 市川市福栄 4-27-2 原島方		
	【 専用事務所 ・ <u>住居と兼用</u> ・ その他 () 】		
	電話	047 (397) 1175	FAX ()
主たる事務所の所在地	同上		
代表者氏名及び役員氏名	【代表者氏名】 理事長 東良一		
	【役員氏名】書ききれない場合は、別紙に記入の上添付してください。		
	役職	氏名	住所
	[Redacted]		
連絡責任者 ※ この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	[Redacted]		
主な活動地域	<p>※ 該当する□にチェックしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 国府台 [国府台] <input type="checkbox"/> 国分 [北国分、中国分、堀之内、稻越町、東国分、国分] <input type="checkbox"/> 菅谷 [菅谷] <input type="checkbox"/> 大柏 [大町、大野町、南大野、柏井町、奉面町] <input type="checkbox"/> 宮久保・下貝塚 [宮久保、下貝塚] <input type="checkbox"/> 市川第一 [市川、市川南3、4丁目、真間1丁目] <input type="checkbox"/> 市川第二 [市川南1、2、5丁目、新田、平田、大洲、大和田、稻荷木、東大和田] <input type="checkbox"/> 真間 [真間2~5丁目] <input type="checkbox"/> 菅野・須和田 [菅野、須和田、東菅野] <input type="checkbox"/> 八幡 [八幡、南八幡] <input type="checkbox"/> 市川東部 [北方町、本北方、若宮、北方、中山、鬼越、高石神、鬼高] <input type="checkbox"/> 信篤・二俣 [田尻、高谷、原木、二俣、二俣新町、高谷新町] <input checked="" type="checkbox"/> 行徳 [河原、妙典、下妙典、下新宿、本行徳、本塩、関ヶ島、伊勢宿、富浜、末広、塩焼、宝、幸] <input checked="" type="checkbox"/> 南行徳 [押切、湊、行徳駅前、入船、日之出、湊新田、香取、欠真間、福栄、南行徳、相之川、新浜、塩浜、広尾、島尻、新井] <input checked="" type="checkbox"/> 市内全域 		

活動の分野	主分野 (1つ)	7	その他 分野	
設立年月日	昭和54年11月		会員数	252名(平成27年1月現在)
ホームページ	http://homepage2.nifty.com/suzugamo/top.html		E-mail	tomonokai_suzugamo@ybb.ne.jp
会報等の発行	<input checked="" type="checkbox"/> (年6回発行) ・ <input type="checkbox"/> 無			
団体の活動目的	<p>「よみがえれ 新浜(しんはま)」を合い言葉に、水鳥をはじめとする いろいろな生きものがすみやすい湿地環境の復元をめざす。</p> <p>※ 団体の活動目的を簡潔明瞭に記入してください。</p> <p>(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動(不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。)」のことが定められていますか。(<input checked="" type="checkbox"/> はい ・ <input type="checkbox"/> いいえ)</p>			
主な事業内容	<p>(1) 自然保護の意義と知識の普及啓蒙に関する事業。 (2) 野生生物の良好な生息環境の確保、保全、改善および復元に関する事業。 (3) 野生生物についての調査および研究に関する事業。 (4) 傷病野生生物の保護および救護に関する事業。 (5) 千葉県行徳野鳥観察舎および行徳内陸性湿地の管理および運営に関する事業。</p>			
これまでの主な活動実績	<p>・自然観察会開催(年間70回以上) ・鳥類調査 ・普及啓発活動としてジャパンバードフェスティバル等イベント出展 ・会報発行(年6回) ・行徳野鳥観察舎・行徳鳥獣保護区管理業務受託 ・講師派遣(千葉商科大学地域環境社会論ほか) 等</p> <p>※ 団体の主たる取組を簡潔明瞭に記入してください。</p>			
団体の特徴、アピールをしたいこと等	<p>市内の自然において重要な役割を担っている行徳鳥獣保護区での環境管理・自然保護活動、傷病鳥救護活動、野鳥を中心とした調査活動や観察会開催など、都市における自然環境保全活動の実施と啓発を長年続けている。</p>			
市からの他の補助金等	<input type="checkbox"/> 有(名称:) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無			

2 活動計画書 (平成 27 年 4 月 1 日から 平成 28 年 3 月 31 日まで)

事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数 (延べ)	受益対象者の範囲及び予定人数 (延べ)	事業費の予算額 (千円)
1%支援事業を記載 野鳥観察会四季の便り	行事等告知ポスター発行と写真展開催	平成 27 年 4 月～ 28 年 2 月	野鳥観察会	20 人	300 人	96
受託事業	野鳥観察会・行徳鳥獣保護区管理受託	通年	野鳥観察会・行徳鳥獣保護区	70	観察会等利用者 15000 人	25000
観察会等事業	自然観察会開催等各種普及啓発事業	通年	野鳥観察会・行徳鳥獣保護区	90 人	800 人	250
調査研究事業	県内鳥類調査	通年	千葉県内	60		400
野生生物保護	野鳥病院収容鳥の餌や施設改善費用	通年	野鳥観察会野鳥病院	15 人		70
インターン事業	環境保護活動の現場を学ぶ場を提供	通年	野鳥観察会	3 人	3 人	400
小計				258 (a)	16103 (b)	26216 (c)

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数 (延べ)	受益対象者の範囲及び予定人数 (延べ)	事業費の予算額 (千円)
総会	総会	平成 27 年 5 月	行徳野鳥観察会	20 人	250 人	
会報発行	年 6 回発行	隔月	行徳野鳥観察会	96 人	300 人	400
小計				116 (d)	550 (e)	400 (f)

合計	(a)+(d)=(g) 374	(b)+(e)=(h) 16653	(c)+(f)=(i) 26616
----	--------------------	----------------------	----------------------

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(g)	(b)/(h)	(c)/(i)
	69%	97%	98%

3 収支予算書 (平成27年 4月 1日から 平成28年 3月 31日まで)

(1) 収入の部

単位：円

科目	金額	説明 (積算等)
1 会費収入		
運営会員	36,000	年1,500円×24名
普通会員	180,000	年1,500円×120名
賛助会員	390,000	年3,000円×130名
ジュニア会員	2,000	年500円×4名
2 事業収入		
受託事業費	25,000,000	野鳥観察舎・行徳鳥獣保護区管理受託
3 補助金収入		
市補助金	48,000	市川市市民活動団体支援金
その他補助金		
4 寄附金収入	960,000	募金・寄付金
5 その他収入		
6 前年度繰越金		
収入合計	26,616,000	

(2) 支出の部

単位：円

科目	金額	説明 (積算等)
1 支援対象事業	96,000	様式第4号の支出合計と同額を記載します。
2 事業費		
受託事業費	25,000,000	
観察会等事業費	250,000	
調査研究事業費	400,000	
野生生物保護費	70,000	
インターン事業費	400,000	
会報発行費	400,000	
小計	26,520,000	
小計		
支出合計	26,616,000	

市川市市民活動団体支援金申請事業計画書

事業の名称	野鳥観察舎四季の便り	
目的及び効果	<p>(目的) 行徳野鳥観察舎の行事や自然情報を年4回ポスター発信すること及び観察舎周辺で撮影された写真展を開催することにより、野鳥観察舎や行徳鳥獣保護区の認知度向上と利用促進を図る。</p> <p>(効果) 市内の重要な自然環境としての行徳鳥獣保護区及び、社会教育施設でもある野鳥観察舎の存在をPRし、身近な自然環境への興味向上と利用促進につなげる。また近年増えてきたカメラマンとの連携を増やし、カメラマンには作品発表の場を、観察舎には観察情報や生態情報の収集など双方にメリットのある良好な関係を構築する。</p>	
事業内容	主な対象者	市民・野鳥観察舎利用者
	実施期間	平成27年4月～平成28年2月
	実施場所	行徳野鳥観察舎及び市川市・浦安市公共施設等
	内容	<p>市内に残る重要な自然環境の一つである行徳鳥獣保護区や、その観察施設である野鳥観察舎は未だ市民・近隣住民に対する認知度は低い。</p> <p>生物多様性や憩いなど自然環境の重要さに身近な場所で触れることのできる場として野鳥観察舎・保護区に親しんでもらう。そのためきっかけとして、写真展を3回開催するとともに、市内及び浦安市内の小中学校・公民館・図書館・博物館等公共施設に年4回観察舎行事案内と保護区の季節情報をA3ポスターにて送付し、広報を行う。</p>

<p>事業スケジュール 別紙添付可</p>	<p>時期 (月)</p> <p>4月</p> <p>5月～7月</p> <p>7月</p> <p>8月～10月</p> <p>10月</p> <p>11月～1月</p> <p>1月</p>	<p>内容</p> <p>写真展開催準備 ポスター春号作成・発送</p> <p>写真展開催</p> <p>ポスター夏号作成・発送</p> <p>写真展2回目開催</p> <p>ポスター秋号作成・発送</p> <p>写真展3回目開催</p> <p>ポスター冬号作成・発送</p>						
<p>広報計画・方法</p>	<p>※ 広く市民の参加を呼びかけるための具体的な広報計画等を記載してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> インターネットを活用し情報発信を行う。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> フリーペーパーへの掲載を行う。</p> <p><input type="checkbox"/> 広報いちかわ (市民の広場) に掲載する。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p>							
<p>新規事業、継続事業 の別</p>	<p>※ 申請事業について、該当する□にチェックしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> ① 市民活動団体支援金の交付申請をするのは初めてである。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 以前に市民活動団体支援金の交付申請をしたことがある。</p> <p>②に該当した場合、記入してください。</p> <table border="1" data-bbox="517 1536 1398 1662"> <thead> <tr> <th>今回の交付申請額(a)</th> <th>前回の届出総額 (b)</th> <th>差額 (a)-(b)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>96,000 円</td> <td>143,603 円</td> <td>-47,603 円</td> </tr> </tbody> </table> <p><改善点・変更点></p> <p>前回の申請事業からの改善点、変更点等を記載してください。</p> <p>保護区探検隊(生物調査観察会)に替わり、平成22年度に実施して好評だった写真展開催とすることで、より幅広い層へのアピールを目指す。</p>		今回の交付申請額(a)	前回の届出総額 (b)	差額 (a)-(b)	96,000 円	143,603 円	-47,603 円
今回の交付申請額(a)	前回の届出総額 (b)	差額 (a)-(b)						
96,000 円	143,603 円	-47,603 円						

市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書

事業の名称： 野鳥観察舎四季の便り

1 【収入】 (単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
会費収入	25,500	団体の本会計より充当
事業収入	22,500	写真展参加費(500円×15人×3回)
補助金収入	48,000	市川市市民活動団体支援金
寄附金収入		
合計	96,000	

2 【支出】 (単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
報償費		
交通費		
消耗品費	10,380	コピー用紙・封筒・ラミネートフィルム等
印刷製本費	40,500	ポスター(カラー26円×2種×150部×4回、26円×70部×3回、白黒4円×70部×4回、A1出力3,000円)
通信運搬費	45,120	ポスター発送(80円×141部×4回)
原材料費		
食糧費		
備品購入費		
保険料		
合計	96,000	

3 その他

交付決定額が交付申請額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(はい) ・ いいえ)

備考 支援金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に支援決定事業収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

特定非営利活動法人 行徳野鳥観察舎友の会 定款

1999年	8月 8日	設立総会	決議
2000年	3月30日	法人設立	認証
2000年	4月10日	法人成立	
2003年	1月19日	臨時総会	定款変更決議
2003年	3月26日	定款変更	認証
2012年	1月 8日	臨時総会	定款変更決議
2012年	5月13日	通常総会	定款変更決議
2014年	5月11日	通常総会	定款変更決議

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は特定非営利活動法人行徳野鳥観察舎友の会という。

(事務所)

第2条 この法人は、事務所を千葉県市川市福栄4丁目27番2号 原島方に置く。

第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 この法人は、水鳥をはじめとする多くの野生生物が生息できる湿地環境の保全と復元を理念とし、会員のほか千葉県行徳野鳥観察舎の利用者など不特定多数の人々に対して、自然とふれあう機会を提供し、自然保護の意義と知識の普及啓蒙をはかり、野生生物の生息環境の保全と復元のための事業を実施するなど、自然環境の保全をはかる活動をおこない、もって公益の増進に寄与することを目的とする。

(特定非営利活動の種類)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次に掲げる種類の特定非営利活動を行う。

環境の保全を図る活動。

(事業の種類)

第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。

特定非営利活動に係る事業。

- (1) 自然保護の意義と知識の普及啓蒙に関する事業。
- (2) 野生生物の良好な生息環境の確保、保全、改善および復元に関する事業。
- (3) 野生生物についての調査および研究に関する事業。
- (4) 傷病野生生物の保護および救護に関する事業。
- (5) 千葉県行徳野鳥観察舎および行徳内陸性湿地の管理および運営に関する事業。
- (6) この法人の活動についての広報に関する事業。
- (7) 以上のほか、この法人の目的を達成するために必要な事業。

2013(平成25)年度 事業報告

特定非営利活動法人 行徳野鳥観察舎友の会

前年度までと同様、水鳥をはじめとする野生生物が生息できる湿地環境の保全と復元を中心に活動しました。

2013年度のおもな活動内容

※【】内はその活動に関する収支計算書における支出項目を示しています。
記述のないものは管理費に含まれています。

1 自然保護の意義と知識の普及啓蒙に関する活動【観察会等事業費】

1-1. 行徳野鳥観察舎来館者等の応対

- ・保護区内や観察会周辺等の案内・解説(団体利用・小中学校総合学習対応等含む)
団体利用78件2890名(うち小学校19校1472名、保護区案内18団体497名)
[前年度団体利用92件3495名(うち小学校22校2019名、保護区案内18団体330名)]
- ・大学等実習生受入(10校27名) [前年度4校15名]

1-2. 自然観察会等の開催

- ・新浜定例自然観察会(毎月第2日曜)延べ393名参加 [前年度延べ330名]
※日本野鳥の会東京支部、千葉県野鳥の会との共催
- ・夕暮れ観察会(毎月第4土曜)11回開催延べ70名参加 [前年度12回開催延べ100名]
- ・平日観察会(原則毎月第1木曜)10回開催延べ88名参加 [前年度12回開催延べ114名]

その他行事

- ・桜の花の観察会(4月13日44名参加)
- ・干潟生物レンジャー(4回延べ87名参加)

1-3. 自然観察会・各種イベントなどへの参加・協力・出店、講師派遣 ◆は今年度初参加

- ・愛鳥週間 千葉県主催探鳥会講師派遣(5月11日)
- ・谷津干潟の日出辰(6月1・2日)
- ・いちかわ環境フェア2013出展(6月15日)
- ・いちかわエコギャラリーポスター掲示(10月23日～30日)
- ・ジャパンバードフェスティバル2013出展(11月2・3日)
- ・市川市西部公民館冬鳥ウォッチング第1回講師担当(11月16日)◆
- ・東京湾大感謝祭パネル展示(11月23日)◆
- ・市川市環境政策課市民環境講座「水鳥と川の観察会」講師派遣(12月7日)◆
- ・スケッチでみる市川の植物2014 賛助出品(3月11日～18日)

2 生物の良好な生息環境の確保、保全、改善および復元に関する活動

2-1. 市川市および周辺地域における各種会議等での発言・提言

- ・行徳内陸性湿地再整備検討協議会
- ・行徳湿地再整備に係るワーキンググループ
- ・江戸川放水路水面等利用者協議会
- ・行徳臨海部街づくり懇談会

2-2. 行徳鳥獣保護区の野生生物の生息環境の改善・復元のための活動

- ・会員によるボランティア作業(随時) ※5-2. に関連項目含む

2-3. 他団体との協力・意見交換

- ・トビハゼ保全 施設連絡会(湾岸地域自然観察施設等連携によるトビハゼについての調査・情報交換・普及啓発活動)

3 野生生物についての調査および研究に関する活動

3-1. 野生生物の生息調査および研究【調査研究事業費—鳥類調査】

- ・県内サギ類生息状況調査(繁殖地現況・予測調査、ねぐら入り調査、情報収集)
- ・周辺地域コアジサシ繁殖状況調査
- ・セグロカモメ、ユリカモメ標識調査(9月14～16日日本鳥学会大会、10月12・13日標識協会大会にて発表)
- ・鳥類カウント 行徳鳥獣保護区・新浜鴨場・江戸川放水路・三番瀬市川側各3回、市川市北部1回
- ・環境省モニタリング1000 シギ・チドリ類調査参加
- ・蝶類調査(京葉ガスエコアクションサポート事業助成)
- ・保護区植物調査(回実施・採集植物種類数種・採集標本数) [前年度31回332種838個]
- ・三島池汽水化実験(京邦大・茨城大・友の会)
- ・保護区タヌキ調査(日大動植物研究会・友の会)

・クイナ音声調査

3-2. 「野鳥観察会四季の便り」の実施【調査研究事業費—四季の便り支援事業費】

・年4回のポスター発送と収穫祭(10月27日200名参加)

※市川市「市民活動団体支援制度」助成対象事業

3-3. 千葉県内繁殖地・ねぐらでの飛来状況・ねぐら入り羽数等調査(NPO法人バードリサーチ協力)

・行徳鳥獣保護区内繁殖状況調査

・クリスマス・コモラント・カウント(CCG)2013 早朝探餌行動・夕方時調査 12月15日 39名参加

4 傷病野生生物の保護および救護に関する活動【野生生物保護費】 ※5-1. に関連項目含む

・傷病鳥救護、問合せへの対応など

・禽舎解説パネル、野鳥病院ニュースなど掲示物の作成

・警察署摘発の違法飼育野鳥鑑定、および保護飼養・放鳥協力

・「Yahoo!ボランティア」インターネット募金活動、イオン(市川妙典店)「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」登録団体

・会員によるボランティア作業(随時)

5 千葉県行徳野鳥観察会および行徳内陸性湿地の管理および運営に関する活動【施設管理受託事業費】

5-1. 市川市「行徳野鳥観察会運営業務委託」

(1) 傷病鳥の救護と施設の管理

・傷病鳥受付、台帳整備、治療、給餌給水、看護、回復訓練、放鳥、傷病棟の管理清掃、

・収容鳥の健康管理、餌場手入れ補修 入所73種383個体・放鳥等228個体 [前年度入所66種413個体・放鳥等227羽]

(2) 行徳鳥獣保護区での指導及び啓発事業

・定例園内観察会指導 毎日曜・祝日(59回実施)延べ802名参加 [前年度60回実施延べ819名]

・ボランティア指導(ボランティアデー毎月第4土曜)12回開催・延べ110名参加 [前年度11回開催延べ71名]

・自然環境保護啓発講座の開催(15講座開催)延べ350名参加 [前年度17講座延べ340名]

・周辺緑地観察会(8月31日、9月8日、3月1日、3月8日)延べ17名参加 [前年度延べ11名]

(3) 行徳野鳥観察会の普及に関わる活動

・取材・問合せ対応:新聞・テレビ・ケーブルテレビなど11件 [前年度13件]

5-2. 市川市「行徳鳥獣保護区管理業務委託」

(1) 内陸性湿地帯管理に役立てるため水質調査・鳥類調査

・水質調査(表層水10地点・2回/月、底泥水5地点・1回/隔月)

・鳥類調査(内陸性湿地帯 ラインセンサス及びマッピング)

・鳥類標識調査(10~3月)

・植物植生状況観察

(2) 内陸性湿地帯を良好な状態に保ち、野鳥を誘致するための環境維持・改善・野鳥保護事業

・水質管理

・水管理

・観察路等維持管理

・営巣場所整備

・湿地環境改善・維持管理

・観察施設手入れ

6 友の会の活動についての広報に関する活動

6-1. 友の会発足30周年を記念して発行するための準備【記念誌作成費】

6-2. 会報「すずがも通信」発行(年6回偶数月1日)【会報発行費】

7 このほか、この法人の目的を達成するために必要な活動

7-1. インターネット等での活動紹介、行事案内等

友の会Webサイト・ブログ・Facebookでの情報発信、市川ボランティアNPOweb、BIRDER.jp、行徳新聞等へのイベント情報案内

7-2. 行徳野鳥観察会友の会インターン制度の実施【インターン事業費】

・第8期生 修了報告会(6月16日)

・第9期生 4名受入(6月9日入校式、1月13日中間報告会)

7-3. 職員研修

・里山管理実習(山武市)(4月29日)

・環境NGO・NPOリーダー研修「環境NPOマーケティング実践プログラム」参加(11月9日~1月25日)

・WRV神奈川支部 野生動物リハビリーター養成講習会(東京会場)参加(2月22・23日)

平成25年度特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

平成25年4月1日より平成26年3月31日まで

特定非営利活動法人行徳野鳥観察会友の会

(単位:円)

科 目	H24年度実績		予算額	決算額	(決算-予算)	備 考
I 収入の部						
I-1 一般事業						
1 基本財産運用収入	32,379		30,000	21,041		
2 会費収入						
運営会員会費収入	16,500		34,500	21,000		
普通会員会費収入	199,500		195,000	148,500		
賛助会員会費収入	358,000		390,000	323,000		
ジュニア会員会費収入	2,000	(576,000)	2,000	500	(493,000)	
3 参加費収入	34,500		35,000	26,700		
4 補助金等収入						
市民活動団体支援金	85,000		80,000	71,000		
その他補助金収入	146,000	(231,000)	500,000	30,000	(101,000)	新浜探鳥会・収穫祭 行事保険料に充当 市川市1%支援制度 市川社協(¥30,000)
5 寄付金収入						
寄付金収入	1,434,424		1,300,000	2,499,997		
募金収入	313,604	(1,748,028)	500,000	293,410	(2,793,407)	蓮尾純子さんより2百万寄付 募金箱・イオン・ヤフーインターネット ほか
6 雑収入						
受取利息	1,017		1,000	1,451		
その他収入	61,150	2,684,074	60,000	100,035	3,536,634	409,134 還付金・写真借用料・違法飼育 CCCに使う予定でいた未払金5万を友の会 会計
I-2 受託事業						
1 市川市委託事業収入						
保護区管理委託	6,943,125		7,000,000	6,996,150		
観察舎管理委託	13,789,650		13,800,000	13,785,450		
鳥類調査等	280,350		280,000	326,550		
2 その他の委託事業収入	-	21,013,125	-	-	21,108,150	28,150
(H24実績 カワウ調査(県)+観察 の手引き(市))	1,770,426					
当期収入合計(A)	25,467,625		24,207,500	24,644,784	437,284	
II 支出の部						
II-1 一般事業						
1 観察会等事業費	481,662		250,000	199,226		
2 記念誌制作費	-		1,000,000	-		
3 調査研究事業費						
鳥類調査	436,947		400,000	397,156		
四季の便り事業費	254,488	(691,435)	200,000	242,493	(639,649)	対象種:サギ・コアジサシ 収穫祭・四季の便り 傷病鳥飼代 寄付金充当
野生生物保護費	169,839		70,000	40,928		すずがも通信印刷・送料・封筒・編集謝礼・ 友の会リーフレット(3万)
4 インターネット事業費						
管理費	373,400	2,516,103	200,000	312,398	1,975,869	-944,131 傷害保険含む 庶務人件費・PC(¥72,955)・ソフト(¥4,764)・ 通信費・弥生会計サポート会費(¥52,500)
II-2 受託事業						
1 施設管理受託事業費						
給与手当	17,466,955		17,200,000	17,313,057		
法定福利費	1,626,264		1,600,000	1,864,947		
福利厚生費	90,377		100,000	95,523		
退職金共済掛金	677,400		700,000	714,680		
研修費	-		10,000	66,000		
旅費交通費	-		5,000	8,040		
通信運搬費	56,641		60,000	44,085		
消耗品費	253,057		300,000	365,807		
印刷製本費	141,235		100,000	87,087		
修繕費	727,250		400,000	-		
賃借料	33,000		-	-		
保険料	101,160		100,000	115,820		
租税公課	549,300		550,000	502,500		
委託費	203,647		150,000	130,299		
雑費	-		-	-		
管理費	568,971	22,494,257	600,000	544,731	21,851,976	-23,024 庶務等事務人件費
II-3 公租公課	76,675		70,000	74,561	74,561	4,561 法人住民税均等割
(H24実績 カワウ調査)	1,427,460					
当期支出合計(B)	26,514,495		24,865,000	23,902,406	-962,594	
当期収支差額(A)-(B)				742,378		
前期繰越収支差額				3,828,835		
次期繰越収支差額				4,571,213		

団体要件・事業要件確認シート

◆確認事項

団体要件	<p><u>以下の項目について、該当する口にチェックをしてください。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 市内に事務所を有し、主として市内において活動をしている <input checked="" type="checkbox"/> 規約、会則、定款等を有している <input checked="" type="checkbox"/> 申請の提出時において、1事業年度以上継続的な活動の実績がある法令、条例等に違反する活動をしていない <input checked="" type="checkbox"/> 公序良俗に反する活動をしていない <input checked="" type="checkbox"/> 福祉、環境、文化、スポーツ、青少年育成その他の社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするもの）を行うことを主たる目的とし、営利を目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 団体又は構成員が暴力団等に該当していない <input checked="" type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	<p><u>以下の項目について、該当する口にチェックをしてください。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 原則として市内において実施するもの <input checked="" type="checkbox"/> 福祉、環境、文化、スポーツ、青少年育成その他の社会貢献に係る分野のもの <input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としない <input checked="" type="checkbox"/> 市民を主たる対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象とする事業ではない <input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的とする事業ではない <input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的とする事業ではない <input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とする事業ではない <input checked="" type="checkbox"/> 支援金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が市川警察署に照会することに同意します。

団体名 特定非営利活動法人 行徳野鳥観察舎友の会

代表者 (職・氏名) 理事長 東良一

